

意見の概要と町の考え方等について

案件名	寄居町人口ビジョン（案）及び寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子（案）について
意見の募集期間	平成27年10月1日（木）～平成27年10月30日（金）
意見の提出数	1人（2件）

No.	頁	項目	意見の概要	町の考え方
1	無	無	<p>寄居駅周辺の開発について</p> <p>近接する観光名所と鉄道3路線が乗り入れる寄居駅の利点を生かし、鉄道3社と協力して旧役場跡地、ライフ跡地等を活用した大規模開発ができないか。歴史ある寄居町らしさを前面に出し、人が集まりたくなる魅力あふれるスポットにしてもらいたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下層が商店、サービス業、観光案内、教養・娯楽施設など、上層が居住スペースとした低層の建物建設。</li> <li>・都市からの移住を促し、商工会と協力して地場産物などを対面販売するコミュニケーションのある市場とし、寄居の名所とする。</li> <li>・秩父鉄道の魅力をアピールし、観光秩父の宣伝により共存共栄を図る。</li> <li>・東武東上線、JR八高線の運行を増やして利便性を高め都心からの移動・移住を促進する。</li> </ul>	<p>寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子2ページの「基本目標 寄居町に安定した雇用を創出する」のうち「施策（中項目） 中心市街地等の活性化」において、地域の産業基盤を強化する目的として中心市街地の活性化を掲げております。まず、本事業のなかで町の将来を見据えた寄居駅南側の重点的な取組を推進します。</p>
2	無	無	<p>循環バスの運行について</p> <p>町内あるいは近圏循環バスを運行してもらいたい。</p> <p>ベビーブーム世代が70代を迎え、交通の不便さが人口流出につながっている。町税を費やしてでも、便数</p>	<p>寄居町まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子2ページの「基本目標 人口減少を踏まえたコンパクトなまちづくり」のなかで、「施策（中項目）持続可能な公共交通サービスの提供」を設定しております。本施策で</p>

		<p>の少ない不便なバスではなく、利便性の高い循環バスを実現してもらいたい。利便性の高い定期バスが運行されれば、地球温暖化対策、高齢者や若者が活動しやすい環境による生きがいつくりにもつながる。</p>	<p>は、人口減少や高齢化が進む本町において公共交通の利便性を維持していくため、地域公共交通総合連携計画の見直しを行います。この見直しのなかで、町の現状にあった地域公共交通の形態についても検討を進めてまいります。</p>
--	--	--	--